

平成23年5月12日

保護者各位

東京ゆりかご幼稚園
園長 内野彰裕

みなみ野シティ内用地の取得・利用に関するお知らせ

平素より園の活動にご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。
さて、当園では、未来を担う子ども達が心豊かに、そして逞しく育つ環境づくりを心がけて参りました。特にここ数年の園庭改造により、良好な自然環境が形成され、今後、更に深まりをみせていくことと思っております。
一方で、こうした園内の環境づくりとあわせ、北欧の「森のようちえん」や日本「里山保育」に代表される、スケールの大きな園外の自然環境との繋がりや、そこでの体験の重要性・必要性について検討を重ねて参りました。

そして、この度、こうした考えを実現させる理想の場所に出会い、用地を購入・取得することができました。今後はこの用地の整備を進めながら、園児の自然体験活動を定期的に行っていく予定です。

また、将来的には幼稚園の移転も視野に入れております。上記理由の他、園児居住地域の変遷、園地の恒久的安定性の確保、その他様々な要因によるものですが、現在の幼稚園面積の約10倍という、これまでの日本の幼稚園のイメージを大きく変える広大な敷地面積であるため、子ども達と共に、そして保護者の皆様のご協力を頂きながら、じっくりと、心を込めて新たな地を開拓し、育てていきたいと思っております。

そのため、移転の時期は、今から準備を始め3～4年はかかるとみられ、平成27年前後となる見込です。

現在決定している事項は以上です。今後、様々なことが決まり次第、お知らせ致します。

こどもたちは未来そのものです。東京ゆりかご幼稚園では、未来を生きる子ども達のために欠かせない“豊かな環境”と“理想の幼児教育”を追求し続けていきます。

保護者の皆様におかれましては、今後ともご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

新用地の概要

- UR都市機構 八王子みなみ野シティ造成地
- 住所：八王子市七国3-50-2
- 面積：約22,000㎡（2.2ha）
- 環境：みなみ野シティ（八王子ニュータウン）の最南端に位置し、広大な平地と斜面で構成され、背後には「七国・相原特別緑地保全地区」（以下参照）の深い森林が隣接し、園地から直接、七国峠（奈良時代に起源を有する鎌倉古道）の林道に繋がる。
前方には、眼下にみなみ野の住宅が一望でき、その先には秩父連山をはじめとする大パノラマが広がる。

※七国・相原特別緑地保全地区

多摩丘陵上に位置し、尾根道を境として八王子市と町田市の2市にまたがる面積約39.8ヘクタールの緑地。区域内には起伏に富む谷戸地形が連続する多摩丘陵の自然地形が良く残り、植生の大部分がクヌギ・コナラを主体とする樹林地で構成され、様々な動植物が生息する良好な自然環境を形成しています。

これらの貴重な自然環境を将来にわたり保全する為、都市緑地法に基づく「特別緑地保全地区」として指定するものです。

（町田市広報より抜粋）